

2016-01-06

ふじさわ・九条の会ニュース

NO43



発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 島田啓子 0466-34-5843
<http://hws2.spaaqs.ne.jp/fujisawa9jo/>

—今年の「九条の会」の課題—

参議選での野党共闘を成功させ、憲法破壊の安倍政治を止めさせよう
5月3日までに、2000万人署名を達成し戦争法を廃止させよう



1月4日「総がかり行動実行委員会」の 国会要請行動に3800人

1月4日の国会開会日にあわせて「総がかり行動実行委員会」主催で国会日行動が行われました。(写真上) 12時から1時まで衆参議院会館前で集会がおこなわれ、全体の参加者は3800名、藤沢からも7名参加しました。こうした国会行動は1月6日にも19日にも行われる予定で、年頭から安倍内閣を追い詰める運動が始まっています。

昨年12月20日

参議選勝利に向け「市民連合」結成
安保法制に反対する市民団体が2015年12月20日、今年夏の参院選に向け、安全保障関連法廃止を訴える野党統一候補を支援する「市民連合」=「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」を結成しました。(写真右)
学生グループ「SEALDs (シールズ)」「マ



マの会」「学者の会」「立憲デモクラシーの会」「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」5団体の有志が呼びかけて発足したもの。7月の参議院選で32の1人区で野党共闘が実現されるよう期待されます。

戦争法廃止に向け、

2000万人署名始まる

ふじさわ・九条の会では署名用紙2枚をニュースに返信用封筒と合わせて送付しますが、郵送だけではとても集まらないので、地域九条の会と一緒に賛同者のお宅を訪問する取り組みで2000万人署名を集めます。 (小林)

秋の学習会 会場に溢れんばかりの参加者



11月
28日の午後、「日本は戦争するのか
一集団的自衛権と
自衛隊」

というテーマで、東京新聞の「論説兼編集委員の半田滋さんを講師に招いた学習会は、市民の関心の高さを反映して予想を上まる120人の参加者で会場は一杯になった。

講演の中で半田氏は「独裁に等しい閣議優先、国会軽視の安倍首相はあり得ない事例のトリックで国民をだまし、戦争法を強行採決させた。また、それに先立ち、日米ガイドラインを改定し、米軍に自衛隊を提供すると約束した。戦争法の施行後には南スーダンでのPKOで「駆けつけ警護」に自衛隊が参加し、米国から「イスラム国（IS）」への空爆支援をガイドライン実施として要求されることになるだろう。日本が米国の戦争に世界規模で巻き込まれる恐れが高まった」と強調された。

（斎藤）

伊勢崎賢治さん、 布施祐仁さんのクロストーク

12/20 「あつまろーず・藤沢」学習会



自衛隊は既に海賊対処の為に、ジブチに恒久的な基地を作っている。日本の米軍基地のように、日本は自衛隊に有利な地位協定を結び、外国に基地を置く国になっている。自衛隊を海外で戦争、戦闘する集団にしては絶対にいけない。だから自衛隊の活動を憲法で縛る必要がある、と伊勢崎さんは言う。

布施さんは、伊勢崎さんの新9条論は戦争しないための改定。アベは勝手に戦争できるようにする改定、今はそれを止めるために協同する時ではないかと発言。

アベ政治を許さない私達はその思いを持続け、深く深く考えなければならない。（吉塚晴夫）

11月29日、 「戦争法（安保関連法）廃止！ ふじさわピースパレード」

11月29日、「ふじさわ・不戦のちかい平和行動実行委員会」と「戦争法廃止を求める藤沢市議会有志の会」主催で集会とパレードを実施しました。奥田公園の集会では、国会議員、民主・阿部知子さん、共産・畠野君枝さん、社民・福島瑞穂（代読）さんのスピーチ、そして9月19日戦争法強行採決の生々しい話を聞きました。さらに、



作家・佐江衆一さん、福祉職場の若者たち、「どこでもアクション」など、市民の怒りのスピーチが続きました。

その後、天気に恵まれて、沿道の方たちからエールをいただきながら、藤沢駅南口～北口へと歩いてアピール。参加者は450人でした。

【わたしたちは忘れない 諦めない

届しない だれの子どもも殺させない】
のスローガンを合言葉に。

（不戦のちかい実行委員・鈴木圭子）

市議会に教育委員選任問題で陳情 —あきれた、議員の陳述人への恫喝質問— (藤沢市議会・総務常任委員会で起きたこと)

みんなの教育・ふじさわネットでは、12月9日の藤沢市議会・総務常任委員会に、「教育委員には憲法を守り、現場の教員や市民の声を尊重する、公正な人を任命するように、議会から市長に働きかけてください」という陳情を出しました。結果的には不採択となりましたが、その中の質疑で、「憲法尊重義務は当然教育委員にも求められる」と市は答弁し、教育委員は、憲法を守るという確認ができました。質疑、討論で、「ふじさわ維新」の堺議員の発言については、大きな問題があると思いました。「居住実態のない越境通学」を言った陳述人の松本氏に対して、堺氏は「越境通学の善悪」のみ取り上げ、「越境通学ということばを軽率に使う」、「子どもの心を無視したもの」、「子どもの気持ちをまったく考へない、そもそも教育論を語る資格に疑問」、「今後、不安、不信に陥れるような行為」など、立て続けに強い口調で、大声で発言しました。びっくりしました。陳情は、政治には素人の市民が、市政に対して、日ごろの願いや要望を、聞いてほしいという権利です。議員はまずはていねいに静かに聞き取ってほしいと思います。その後、「市民の意見箱」に意見を出し、また堺氏には、謝罪と2月の総務常任委員会での説明発言を求めています。(MOCHI)

野党の選挙協力を呼びかける “ハガキ”作戦実施中

民主党 議員の皆様
参院選の野党統一候補調整を!
安保法制の廃止と立憲民主主義の回復が、国民大多数の待ったなしの要求です。
参院選(あるいは衆・参同時選)で5野党協力がなければ自公の戦術には勝てません。
特に一人区では、従来どおりでは共倒れ必ずです。そのため、
(1)野党統一名簿を実現する。
(2)比例区では、安保法制反対の議員は超党派でまとまり、例えば統一会派で立つ。
民主党单独では負けが目に見えています。
議会政治を取り戻すために、市民も立ち上がりて応援しています。お願いします。

10月から勝手連で、民主党・維新的党国会議員へのハガキ作戦を続けています。

(1)一人区での野党統一名簿を実現する。

(2)比例区では、安保法制反対の議員は、例えば統一会派で立つ。骨子にした文面と議

員会館住所を印刷しました。ご自身の一言と発信人名(ペンネームなどで可)を書いて切手を貼ってもらう。5~10枚をセットにして既に1万枚を突破。続けてポステイングなども含めて賛同者の層を広げてゆきます。

(高須賀建郎・松本和美)

秋の一斉チラシ撒き

藤沢本町駅周辺地域で実施

第13回目の一斉チラシまきは、地元の方が8人、善行地域、藤が岡周辺、辻堂文化、六会、湘南大庭九条の会の5つの地域九条の会から7人と「ふじさわ・九条の会」から4人の参加で一組200枚ずつ、藤沢1~3丁目、本町1~4丁目、白旗1~2丁目、西富2丁目の10か所に配布しました。暑からず、寒からずのちょうどよい気候で、約1時間半のうちに撒き終わり、そのあとは藤が岡周辺九条の会と地元の方からの差し入れの茶菓子をいただきながらの交流会。それぞれ地元の地域での活動や九条の会への加入のきっかけなどが話されました。

湘工大と付属高の学生さん向け 帰り道にチラシ配布



私は湘工大と付属高校の近くに住んでいます。若者向けチラシを作り、ちょっとの自分の隙間の時間、学生さん方の帰り道に出て配付してきました。

読んで下さった学生さん達は、「もう読みましたー」と、元気の笑顔。中にちょっと立ち止まって感想を話していくて下さる方々もあり、「すっげえおもしろかったっす!」「じっくり読ませていただきました!」「沢山渡してくれたら学校で配りますよ」「もう数枚下さい」・・うれしい会話も生まれています。一般市民の方々からも「頑張って下さい!」「僕も国会抗議に行きましたよ」「本当になんとかしなきやね」と、励ましの声をいただいています。ちりも積もって、現在878枚配付済み、今も続行中です。(白田真木)

地域九条の会が それぞれに多彩な活動

藤沢では今、8つの地域九条の会が活動している。発足の時期は違えどもみなそれが独自の活動を多彩にやっている。夏から秋にかけての活動を一挙に紹介してみよう。

・「六会・九条の会」は、恒例の公民館のふるさとまつりで、戦後70年の安倍談話や安保関連法案についてのパネル展示を行った。様々な意見の見学者に対して、丁寧に説明をおこなって毎年好評を得ている。

・「湘南大庭九条の会」は、白崎さんの熱い思いに動かされて「憲法9条を守れ」の署名を



藤沢駅・辻堂駅・地域で集め、目標の1000筆を持って11月には国会請願を果たした。白崎さんは「大庭九条の会は日本の新しい憲法を学ぶわいわい憲法塾から始め、憲法九条を守れ署名千筆めざし学びつつ活動でガバリました。国会では畠野君枝議員に1019筆の署名を渡し40分間懇談してきました」と語っておられた。

・「湘南台九条の会」は、湘南台駅での毎月の宣伝行動のほか、11月の総会には、大船9条の会の仲築間卓藏さんを講師に招いて講演会を行い、42人の参加者があった。

・「明治地域九条の会」は、立正大学名誉教授の金子勝氏を講師に「戦争する国ゴメンです」の学習会をの内容を、『平和のバトン』という冊子にまとめ上げた。

・「辻堂文化九条の会」は、月1回の辻堂駅頭の街頭宣伝に加え、長久保公園でレクダンスの会を行い、岸下先生の指導の元、楽しく体を動かしながら9条をアピールした。

・「江ノ電沿線九条の会」は、2年以上続いている憲法学習会が18回目となるほか、腰越憲法九条の会に協賛して小森陽一さんの講演会を行い、170人の参加者でいっぱいになった。

・「藤が岡周辺九条の会」は、『ジョン・ラーベ』の鑑賞会を10月と12月に行なった。日本では一般公開されていない映画をDVDでじっくり鑑賞することができた。

・「善行地域九条の会」は、毎月1回の定例学習会のほか、月1回の善行駅頭のスタンディングやチラシまきに力を入れている。

(文責:折原美知子)

=告知板=

<ふじさわ・九条の会

11周年記念のつどい>

日時 4月23日(土)午後~

場所 湘南台市民センター

*地域九条の会との第2回実行委員会

1月11日(月・祭)15:00~

市民活動推進センター

<9の日行動>

1月11日 成人式参加者へのしおり配付

11:30~12:30 藤沢駅南口

2月9日 13:30~ サンパール広場

3月9日 13:30~ //

<スタンディング行動>

★「抗議の火を絶やさない」

毎週 月曜日 12:00~13:00

藤沢駅北口サンパール広場

★「F・STAP」

毎月 第一水曜日と19日 15:00~16:00

藤沢駅北口サンパール広場

★「どこでもアクション」

毎月1日と15日 18:00 藤沢駅南口2階

★「アベ政治を許さない 全国行動」

毎月 3日 13:00~14:00

藤沢駅北口サンパール広場

<九条の会世話人会議>

1月29日 18:30~ 推進センター

2月29日 13:30~ //

3月28日 18:30~ //